



角野隼斗
with
(ピアノ)

新日本フィルハーモニー交響楽団

佐渡裕
指揮



新音楽監督“佐渡裕”が贈る
新日本フィル白熱のチャイコフスキー
進化し続けるピアニスト
角野隼斗と待望の競演!!

チャイコフスキー
ピアノ協奏曲 第1番 変ロ短調 作品23
交響曲 第5番 ホ短調 作品64

2024年 5月23日 木 19:00 開演
[18:00 開場]

アルカスSASEBO大ホール



チケット料金 (全席指定 / 税込 ※当日500円増)

アルカスクラブ会員 — S席4,000円 / A席3,000円 / B席2,500円 ※会員ご本人様のみ適用

一般 — S席8,000円 / A席6,500円 / B席5,000円 / 学生各席2,000円

※アルカスクラブ会員チケットは、アルカスSASEBOのみでの取り扱いです。※未就学児のご入場はご遠慮ください。※都合により公演内容に変更が生じる可能性があります。あらかじめご了承ください。

アルカスクラブ
入会案内



アルカスクラブ先行発売 / 2024年 2月3日[土]
ゴールド・オレンジ会員 / 10:00~ ホワイト会員 / 15:00~
※先行販売期間中、ホワイト会員は窓口のみでの販売。一般発売日より電話予約可能です。
一般発売 / 2024年 2月17日[土]

プレイガイド

アルカスSASEBO

チケットぴあ (Pコード:257-435)

ローソンチケット (Lコード:83832)

イープラス <https://eplus.jp>



主催 | アルカスSASEBO《佐世保市、(公財)佐世保地域文化事業財団》
アルカスSASEBOオフィシャルパートナー | Japanet

お問い合わせ

アルカスSASEBO (第2・4水曜日・12/29~1/3休館)
0956-42-1111

特別協賛 | 大和証券グループ

ドラマティックな音世界に期待!

佐渡裕と角野隼斗のチャイコフスキー初共演

道下京子


音楽評論

佐渡裕が新日本フィル音楽監督に就任後、初の全国ツアーが敢行され、チャイコフスキー作品のなかでも、最も人気の高い《ピアノ協奏曲 第1番》&《交響曲 第5番》が披露される。

ソリストの角野隼斗は「Cateen(かていん)」名義でYouTuberとして広く知られ、NYにも拠点を構えて活動の幅をますます広げている。明晰なタッチから繰り広げられる角野の音楽は、鮮やかに脈打つリズムとともに、気品の漂うサウンドと高貴な情趣に満ちている。

2人は2022年12月に初共演を果たし、互いに信頼できる確かな感触を得た。佐渡は「次はクラシックの王道的な作品で共演しよう」と持ちかけ、その場でチャイコフスキー《ピアノ協奏曲 第1番》に決まった。流麗なメロディと凛々しい表情を湛えたチャイコフスキーの音楽は、角野にとってもマッチしている。一方、情熱をみなぎらせ、バランス感覚にも優れた佐渡裕も、チャイコフスキーを非常に得意としていて、今回の豪華共演ではドラマティックな音世界を豊かなサウンドで聴かせてくれるに違いない。

Yutaka SADO 指揮 / 音楽監督




京都市立芸術大学卒業。故レナード・バーンスタイン、小澤征爾らに師事。1989年ブザンソン国際指揮者コンクール優勝。これまでパリ管弦楽団、ベルリン・ドイツ交響楽団、ケルンWDR交響楽団、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団、ロンドン交響楽団等欧州の一流オーケストラや、オランジュ音楽祭、トリノ王立歌劇場など海外のオペラ公演にも多数客演。現在はオーストリアのトーンキュンストラ管弦楽団音楽監督、兵庫県立芸術文化センター芸術監督、シエナ・ウインド・オーケストラの首席指揮者を務め、2023年4月より新日本フィルハーモニー交響楽団第5代音楽監督に就任。CDリリースは多数あり、最新盤はトーンキュンストラ管弦楽団を指揮した18枚目のCD「マーラー:交響曲第3番」を2023年6月にリリース。著書に「僕はいかにして指揮者になったのか」(新潮文庫)、「棒を振る人生〜指揮者は時間を彫刻する〜」(PHP文庫/新書)、絵本「はじめてのオーケストラ」<絵:はたこうしろう>(小学館)等がある。

オフィシャルファンサイト
http://yutaka-sado.meetsfan.jp

©Takashi Iijima

Hayato SUMINO ヨハン



1995年生まれ。2018年、東京大学大学院在学中にピティナピアノコンペティション特級グランプリ受賞。2021年、ショパン国際ピアノコンクールセミファイナリスト。これまでにポーランド国立放送交響楽団、ハンブルク交響楽団、ブダペスト・ホルナー二管弦楽団、ボストン・ポップス・オーケストラ、NHK交響楽団、読売日本交響楽団等と共演。さらにFUJI ROCK FESTIVALへ出演など、活躍の場はクラシックフィールドに留まらない。2020年、1stフルアルバム「HAYATOSM」をリリース、オリコンデイリー8位を獲得。最新作は、マリン・オルソップ指揮、ポーランド国立放送交響楽団とのライブ録音による「ショパン:ピアノ協奏曲第1番」。クラシックで培った技術とアレンジ、即興技術を融合した独自のスタイルが話題を集め、「Cateen(かていん)」名義で活動するYouTubeチャンネルは登録者数が120万人超、総再生回数は1億回を突破するなど、新時代のピアニストとして注目を集めている。CASIO電子楽器アンバサダー、スタインウェイアーティスト。

オフィシャルウェブサイト
https://hayatosum.com/

©Ryuya Amao

New Japan Philharmonic

新日本フィルハーモニー交響楽団

1972年、指揮者・小澤征爾、山本直純のもと自主運営のオーケストラとして創立。97年、すみだトリフォニーホールを本拠地とし、日本初の本格的フランチャイズを導入。定期演奏会や特別演奏会の他、地域に根ざした演奏活動も精力的に行う。新日本フィル・ワールド・ドリーム・オーケストラの音楽監督に久石譲(2004年〜)、久石は新日本フィルMusic Partner(2020年〜)も務める。2023年4月より佐渡裕が第5代音楽監督に就任。街・ホール・オーケストラが一体となった音楽活動を行う。

公式ウェブサイト www.njp.or.jp
公式Twitter @newjapanphil
公式Facebook /newjapanphil
公式Instagram /newjapanphil



©K.Miura



1才以上の未就学児に対して
託児のご予約を承ります。

利用を希望する場合は、公演3日前までに申し込みが必要です。詳しくは佐世保ステーション保育園(TEL0956-20-0900)にお尋ねください。申し込みが定員に達した場合は、お受けできない可能性があります。(お問い合わせ・受付時間 月〜土曜日10:00〜20:00)

アルカスSASEBO 〒857-0863 長崎県佐世保市三浦町2-3
TEL0956-42-1111 FAX0956-24-0051

- JR 福岡←(約110分)→佐世保駅
長崎←(約90分)→佐世保駅 ※佐世保駅から徒歩約3分
- バス 福岡←(約120分)→佐世保
長崎←(約90分)→佐世保
- 車 西九州自動車道 佐世保みなとICから約5分
佐世保中央ICから約5分

